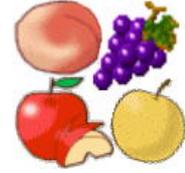


平成27年度 果樹情報 第10号

(平成27年8月5日)



福島県農林水産部農業振興課

1 気象概況（7月後半：果樹研究所）

7月後半の平均気温は、4半旬が25.4℃、5半旬が26.5℃、6半旬が27.7℃で、各々平年より1.8℃、2.1℃、2.3℃高く、この期間の降水量は55.0mmで平年の87%でした。

2 土壌の水分状況（8月3日現在）

果樹研究所における土壌水分（pF値：無かん水・草生栽培なしほ場）は、深さ20cm、40cm、60cmともに、各々2.9でかなり乾燥状態となっています。

3 生育状況（果樹研究所）

(1) もも

ア 果実肥大（8月1日現在 暦日比較）

「ゆうぞら」の縦径は67.0mmで平年比120%、側径が67.8mmで平年比123%と平年より大きい状況です。

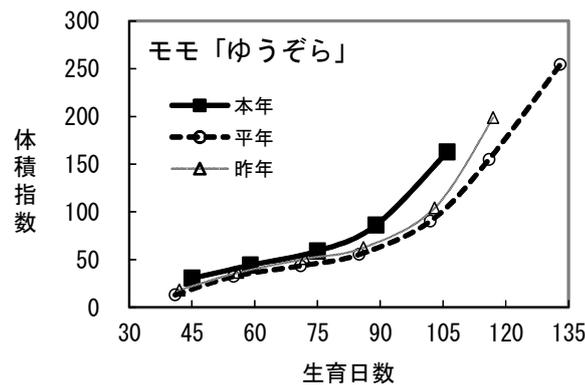


図1 ももの果実肥大（満開後日数比較）

イ 新梢生長（満開後102日 品種：ゆうぞら）

新梢長は平年比119%と長く、展葉数は平年比141%、葉色（SPAD値）は平年比98%とほぼ平年並でした。なお、新梢の一部で二次伸長が見られています。

ウ 「あかつき」の収穫期と果実品質

収穫開始は7月21日、収穫盛りは7月24日で平年より12日程度早い状況でした。また、果実の大きさは、270gと平年よりやや大きく、糖度は13.0度と平年よりやや高い状況でした。

(2) なし

ア 果実肥大（8月1日現在 暦日比較）

「幸水」の縦径は61.5mmで平年比116%、横径が76.4mmで平年比118%、「豊水」の縦径は61.2mmで平年比116%、横径が69.1mmで平年比118%と各々平年より大きい状況です。

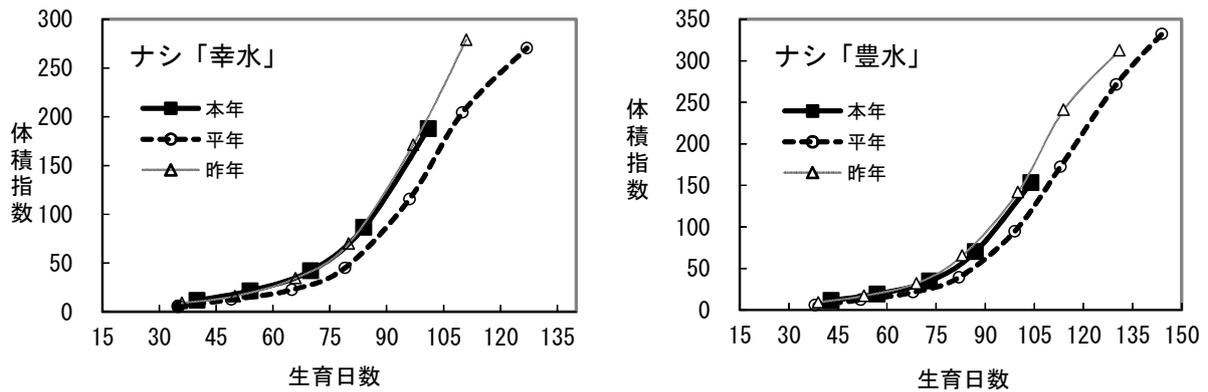


図2 なしの果実肥大（満開後日数比較）

イ 裂果の発生（品種：幸水）

裂果発生率は2.0%（平年4.0%）で、平年よりやや少ない状況でした

ウ 収穫期予測（8月1日現在 品種：幸水）

DVRモデルによる収穫予測では、収穫盛期は8月24日頃で、平年より9日程度早まると予測されます。

(3) りんご

ア 果実肥大（8月1日現在 暦日比較）

「つがる」の縦径は68.0mmで平年比103%、横径が78.0mmで平年比104%、「ふじ」の縦径は61.6mmで平年比104%、横径が69.2mmで平年比107%と各々平年より大きい状況です。

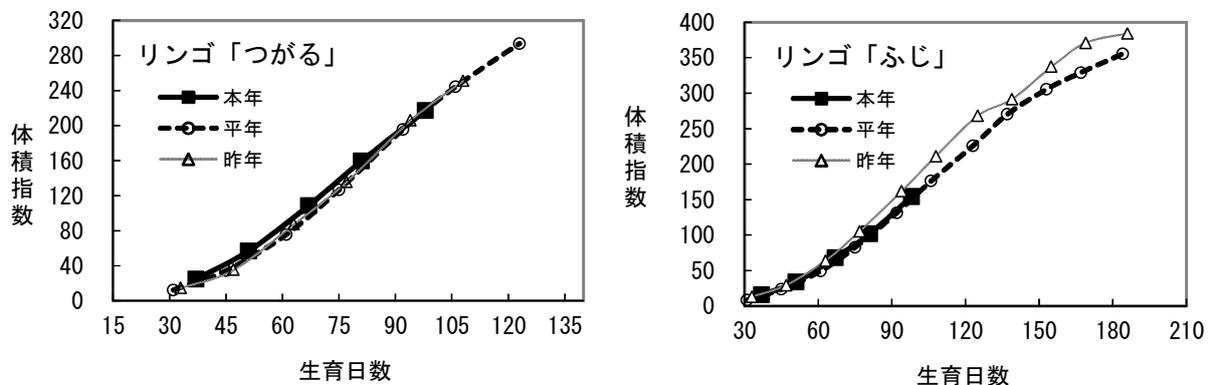


図3 りんごの果実肥大（満開後日数比較）

イ 果実の成熟状況（満開後94日、品種：つがる）

果実品質は、硬度が15.4ポンド、デンプン指数が1.1とほぼ平年並の状況です。

(4) ぶどう（長梢栽培、品種：あづましずく）

収穫開始は7月31日で、昨年より12日早い状況でした。果実品質は、果皮色（カラーチャート値）が8.5で昨年よりやや低く、糖度は18.2度で昨年よりやや高い状況でした。

東北地方1か月予報(仙台管区気象台 平成27年7月30日発表)

今後の気温の経過は、1週目(8月1日～8月7日)及び2週目(8月8日～8月14日)が、各々高い確率が80%と50%、3～4週目(8月15日～8月28日)は平年並の確率が40%となっています。

※ 気象庁では「天気予報」以外にも下記の情報も発表しておりますので、これらも参考にして管理作業や防霜対策を進めましょう。

○ 季節予報

1か月間や3か月間といった期間全体の大まかな天候を3つの階級で予報しています。

URL: <http://www.jma.go.jp/jp/longfcst/>

4 栽培上の留意点

(1) 土壌の水管理

盛夏期の果樹園からの1日当たりの蒸発散量は、晴天日で6～7mm、曇天日で2～3mmです。かん水は25～30mm程度(10a当たり25～30t)を目安として、5～7日間隔で実施し、土壌の水管理を行いましょ。なお、保水性が劣る砂質土壌等では、1回のかん水量を少なくして、かん水の間隔を短くしましょ。

ただし、ももの収穫5～7日前頃のかん水は、糖度の低下等につながりやすいので、注意しましょ。

(2) も も

ア 晩生種の収穫前管理

中生種の収穫時期から推定すると、晩生種の収穫期も早まることが予想されます。

今後、「川中島白桃」「ゆうぞら」等は果実肥大が盛んな時期に入りますので、適期に修正摘果を実施するとともに、夏季せん定や支柱立て、枝吊り、反射シートの設置など収穫前の管理を計画的に実施しましょ。

(3) な し

ア 修正摘果

早急に修正摘果を実施しましょ。摘果に当たっては、裂果した果実や著しい変形果、小玉果、果点コルク間の地色が白い果実(肥大が停滞しやすい)を対象とします。なお、過度の摘果は収量に影響するので注意して実施しましょ。

(4) りんご

ア 落果防止剤の散布

「つがる」の落果防止剤としてストップール液剤を用いる場合には、収穫開始予定日25日前に散布します。なお、本年は平年より生育が進んでいるので、遅れないよう注意しましょ。

イ 早生種の収穫前管理

「つがる」や「さんさ」では果面の30%程度が着色した頃から葉摘みを実施します。また、日焼け果の多発が心配される場合は、直射日光の当たりにくい部位から行いましょう。なお、地色の緑色が強い時期に早めに葉摘みを行うと、日焼け果の発生を助長するので注意しましょう。

ウ 修正摘果

中晩生品種は、果実の大きさ、果形、サビ、日焼けの有無等をよく見て実施しましょう。

(5) ぶどう

ア 摘心（長梢せん定栽培）

8月上旬になっても伸長が続いている強い新梢は、20～25葉程度を目安にそれより先を摘心し、果実品質と新梢の充実を促進しましょう。この際、副梢の摘心も同時に行いましょう。なお、摘心および停止した新梢から発生した勢力の強い副梢は、基部の2～3葉を残して摘心します。

5 病害虫防除上の留意点

(1) 病 害

ア もも灰星病、ホモブシス腐敗病

農薬の使用基準（収穫前日数、使用回数）を遵守して、薬剤防除を実施しましょう。

イ なし黒星病

中通り南部や浜通りでは、発生量が平年よりやや多い状況にあります。現時点で発生が多い園では、農薬の使用基準（収穫前日数、使用回数）を遵守の上、直ちに薬剤防除を実施しましょう。

ウ リンゴ斑点落葉病、褐斑病、輪紋病、炭疽病

斑点落葉病、褐斑病および輪紋病の防除対策として、8月上旬に薬剤防除を実施しましょう。また、炭疽病の発生を抑制するため、園地周辺のニセアカシア、シナノグルミ、イタチハギなどの伝染源植物を除去しましょう。

(2) 虫 害

ア モモハモグリガ

第5世代幼虫の防除適期は8月3半旬頃と推定されます。本種の発生には無防除のハナモモ園や放任園などの影響が考えられるため、無防除園の管理や放任園の伐採等を行いましょ

イ モモノゴマダラノメイガ

発生が多い園では、8月中～下旬に薬剤防除を実施しましょう。防除を実施した後も発生が続く場合は、前回の散布から10日後にも防除を行いましょ

ウ ナシヒメシンクイ

第4世代幼虫の防除適期は、8月3～4半旬頃と推定されます。本種は第3世代以降は、なし果実への寄生が増加し、中生種以降のももでも果実被害が発生する場合があります。例年、なしやももで果実被害が多い場合は、必ず薬剤防除を実施しましょ

エ カメムシ類

新成虫が発生する時期となっておりますので、山間及び山沿いの園では、飛び込みをよく観察し、多数の飛来が見られる場合は速やかに薬剤防除を実施しましょう。

オ カイガラムシ類

ウメシロカイガラムシ第2世代幼虫の防除適期は8月上～中旬頃、クワコナカイガラムシ第2世代幼虫の防除適期は9月中～下旬頃になると推定されます。カメムシ類の対策等で合成ピレスロイド剤やネオニコチノイド剤等を使用している園では、天敵類の減少による本種の増加に注意しましょう。

カ ハダニ類

高温が続く場合はハダニ類の急増に注意し、要防除水準（1葉当り雌成虫1頭）の密度になったら速やかに防除を行いましょう。

表1 主要鱗翅目害虫の防除時期の推定（果樹研究所 平成27年8月2日現在）

今後の 気温予測	モモハモグリガ		ナシヒメシンクイ	
	第4世代 成虫盛期	第5世代 防除適期	第3世代 成虫盛期	第4世代 防除適期
2℃高い	8月7日	8月11日	8月9日	8月15日
平年並	8月8日	8月11日	8月10日	8月17日
2℃低い	8月8日	8月12日	8月11日	8月19日

注) 演算方法は三角法による。

起算日：モモハモグリガ 7月19日、ナシヒメシンクイ 7月17日

病害虫の発生予察情報・防除情報

病害虫防除所のホームページに掲載していますので、活用してください。

<http://www.pref.fukushima.jp/fappi/>

農薬散布は、農薬の使用基準を遵守し、散布時の飛散防止に細心の注意を払いましょう。

発行：福島県農林水産部農業振興課 技術革新支援担当 TEL 024(521)7339
(以下のURLより他の農業技術情報等をご覧ください。)

URL：http://wwwcms.pref.fukushima.jp/pcp_portal/PortalServlet?DISPLAY_ID=DIRECT&NEXT_DISPLAY_ID=U000004&CONTENTS_ID=22752#gi_jyutsujyohou

ふくしま新発売：以下のURLより最新の農林水産物モニタリング情報、イベント情報等をご覧ください。

URL：<http://www.new-fukushima.jp/>